

どんな仕事？

賃貸住宅の管理業務の流れ

賃貸住宅管理の仕事は借主が入居中だけの管理に留まりません。オーナーから管理を委託されている間のあらゆるシーンで管理会社は活躍しています。

暮らしを支える賃貸住宅管理の仕事

入居者向けの仕事

- ・入居審査 ・室内点検
- ・重要事項説明(管理に関する)



媒介業務(宅建業法)

- ・宅地建物、取引士の仕事、募集、物件案内
- ・入居申込、契約当事者確認
- ・重要事項説明、賃貸借契約締結、鍵の引渡し

オーナー向けの仕事

- ・入居者募集に関する提案
- ・経営支援、資産活用提案 ・入居審査調整



不動産を熟知した管理会社の目線で経営コンサルティングを行います。

入居募集～
入居準備



- ・入居立会い ・賃料等収納 ・巡回、清掃
- ・クレームやトラブル対応 ・設備管理



入居者様から「ありがとう」「助かった」と言われる時やりがいを感じます!

- ・管理状況の定期報告 ・送金業務
- ・賃料滞納対応 ・空室管理



きちんと業務を行う積み重ねが、オーナー様からの信頼に繋がります。

入居中



- ・更新意思の確認
- <退去の場合>
- ・退去立会い ・原状回復費用算定
- ・敷金等の精算



- ・解約に伴う連絡調整
- ・原状回復についての協議
- ・リフォーム工事の提案



契約終了時

このような様々の業務を適切に行うことができるのが、賃貸不動産経営管理士です!